

東地申第1号

11月5日 第1回交渉—その3

## 「JR東労組東京地本第35回定期大会発言及び支部大会発言」に基づく申し入れ

### 組合は会社に対し、5件の事実確認を求める!

#### 1. 柏駅で3月下旬に行われた、支社営業部と柏駅社員との飲み会で、駅長・副駅長による数時間にわたる脱退強要（\*一部やりとり）

副駅長—まあ、みんな最後まで組合に助けてもらってな。  
いい時だけ会社に助けてもらって、そういうのが一番だらないよ。  
一緒に仲良くできるのも間もなくだから、一緒に仕事はするよ。仲良くやるかは分からない。

駅長—将来それでいいの。考えろよ。

副駅長—早いか、遅いかあるぞ。

駅長—早く出せ、随分経っているぞ。

副駅長—強制強要の飲み会だったね。来年度から話もしなくなるのかなあ。  
俺、露骨だからね。平気でやるから。オンにておいて録音。

\*この飲み会には支社営業部長・企画課から数名参加

#### 2. 新宿地区指導センターで4月上旬に行われた「車掌になる上で不安を解消する会」で1時間30分ほどの会合の内、その大部分が東労組に関する話題で、脱退勧奨を目的として行われた件について

中野車掌区区長—私は勇気をもって脱退した人を評価する。  
教導については、組合について積極的に強要するような者は外し、若い社員を教導にして、より不安なく働けるように考慮する。  
辞める気があるなら、弱い駅にいる内に辞めた方が楽だぞ。

〈質問〉—所属組合による昇進の差別はないということでしょうか。

中野車掌区区長—差別はない。と言い切りたいが、所長の顔を見てくれ、それが答えだ。

新宿地区セ所長—（しかめっ面で難しい顔）

\*参加者は、所長の顔を見て、所属組合による差別はがあると実感。

#### 3. 田町運転区で4月に発生した、新たに着任した副区長の東労組に所属している管理者に対して行っている、脱退勧奨の言動について

副区長—そろそろ考えた方がいいんじゃないか。  
いつまでに結論を出すのか。

#### 4. 新宿運輸区で発生した上長による脱退勧奨の言動について

3月下旬・区長—内勤助役は総入れ替えになるかもしれない。各自判断してください。  
先に私が転勤になるかもしれない。  
懇親会が残念会になるかもしれない。

\*この発言を聞き、誰もが脱退勧奨と受け止めている。

5月・副区長—添乗中に「将来を考えた方がいい」と脱退を迫る発言。

安全上、看過できない事態だ!  
安全室からも回答を求める!

#### 5. 大田運輸区で5月下旬に管理者が乗務員に対して行っている人権侵害の言動について

管理者—お、資金源。まだ革マルに金を落としているのか。  
泥船からは早く降りた方がいいぞ。  
資金源、お父さんに言いつけるぞ。早く辞めろ、チキン野郎。

組合活動に対する支配・介入だ!

職場ではこのような不当労働行為が公然と行われている!  
明らかに人権侵害であり、企業倫理が地に落ちている!  
乗務中に行われているということは、安全上において社会的にもショッキングなことだ!  
添乗中に脱退勧奨を行うことはあってはならないことだ!

その4へつづく